

# 測量・地理空間情報イノベーション大会2024 プログラム

対面開催

6月11日（火）

（敬称略）

時間帯	ホール	ギャラリー1	CPD ポイント
10:00-10:20	主催者挨拶・後援者挨拶		
10:20-12:00	<b>講演①技術最新動向</b> 「精密重カジオイド」 国土交通省 国土地理院 菅原 安宏 「空間情報技術の変遷」 アジア航測(株) 織田 和夫	—	2
12:00-13:00	昼休み		
13:00-14:00	<b>ポスターセッション</b> 東京会場：講演は行いません。ポスター展示を見ていただく時間とします。 サテライト会場：ポスター展示者の発表動画をご覧ください。	—	
14:00-15:00	<b>講演②特別講演</b> 「地殻変動観測からみた令和6年能登半島地震」 京都大学防災研究所地震災害研究センター 西村 卓也	ホール講演中継	
15:00-17:00	<b>講演③IoT,Bigデータ,AI等への対応</b> 「人工知能による情報抽出の取組み」 (株)パスコ 佐藤 俊明 「IoT、BIGデータ、AIに関する国際航業の取組み（仮）」 国際航業(株) 阿部 亮吾 「AIによる地物自動モデリング ～PLATEAUにおける挑戦～」 アジア航測(株) 新名 恭仁 「測量・地理空間情報分野におけるAIの手軽な適用について」 朝日航洋(株) 大伴 真吾	<b>講演④パネルディスカッション「ソクジヨの会の歩みとこれから」(ソクジヨの会)</b> 司会 (株)パスコ 大垣 志織 講演「ソクジヨの会の歩みとこれから」 朝日航洋(株) 杉森 純子 (株)パスコ 鎌田 聖子 パネルディスカッション コーディネーター 国際航業(株) 小野 恵 「働き続けられた女性技官の振り返り」 国土交通省 国土地理院 マービット 京湖 「劇的じゃなく、波乱もなく、でも楽しい毎日」 アジア航測(株) 服部 たえ子 「自己紹介と普段考えていること」 (株)建設技術研究所 松田 光弘 パネリスト 中日本航空(株) 槇山 千尋	4

# 測量・地理空間情報イノベーション大会2024 プログラム

6月12日 (水)

(敬称略)

時間帯	ホール	ギャラリー1	CPD ポイント
10:00-12:00	<p><b>講演⑤能登半島地震への災害対応</b></p> <p>「元旦に発生した大地震 現地での被害調査対応」 (株)ナカノアイシステム 安田 明</p> <p>「能登半島地震に伴う新潟県内の災害復旧の事例」 (株)オリス 吉田 敏春、本田 久人</p> <p>「震災復興と土地家屋調査士」 日本土地家屋調査士会連合会 石野 芳治</p>	<p><b>講演⑥パネルディスカッション「ジオイド2024公開によるこれからの高さ情報」(GMの会)</b></p> <p>開会挨拶 (GMセッションの趣旨説明等) 国際航業(株)小川 忠利 総合司会 国際航業(株) 加納 政宏 モデレータ アジア航測(株) 森池 寛通</p> <p>パネルディスカッション</p> <p>「我が国の標高体系と今後の動向」 (公社)日本測量協会 岩田 昭雄</p> <p>「ジオイド2024公開による標高改定～実務者が知りたい事柄～」 国際測地(株) 臺 達樹</p> <p>「②センシングツールによる高さデータの取得・処理」 ESRIジャパン(株) 桑野 裕士</p> <p>「センシングツールによる高さデータの取得・処理」 (株)エアフォートサービス 宮川 潔</p> <p>「③GIS等のデータ活用における高さデータの課題」 (株)EARTHBRAIN 緒方 正剛</p> <p>「GIS活用から高さ情報について考える」 朝日航洋(株) 今井 友桂子</p> <p>閉会挨拶 アジア航測(株) 山崎 廣二</p>	2
12:00-13:00	昼休み		
13:00-15:00	<p><b>講演⑦準天頂衛星、GNSS等最新動向</b></p> <p>「準天頂衛星システム「みちびき」の利活用の現状と今後の展開について」 内閣府宇宙戦略推進事務局 和田 弘人</p> <p>「アジアに広がるJICAの電子基準点プロジェクト -達成と課題-」 (株)パスコ 辻 宏道</p> <p>「令和6年能登半島地震被災地におけるGNSS測量-能登半島地震と測量業界の未来-」 (株)国土開発センター 江田 久嗣</p>	<p><b>講演⑧パネルディスカッション「災害に向き合う」(SPの会)</b></p> <p>ファシリテータ (株)パスコ 下村 博之</p> <p>パネルディスカッション</p> <p>「復興の見える化を～東日本大震災の復興から～」 (株)パスコ 菊地 隆</p> <p>「災害初動対応について～測量技術者に求められるものとは～」 中日本航空(株) 外山 康彦</p> <p>「持続可能な防災活動への取り組み～CIVIL3 &amp; 大阪府測協 &amp; GIS支援センター &amp; SPの会の取り組み～」 (株)かんこう 遠藤 浩二</p> <p>「事前復興の基盤となる情報プラットフォームの構築と活用～東日本大震災の復旧・復興プロセスにおける課題と教訓から～」 復建調査設計(株) 新宮 圭一</p>	3
15:00-15:50	<p>「GNSSによる高精度測位と利活用」 東京海洋大学 久保 信明</p>	ホール講演中継	
15:50-16:00	まとめ・閉会		

## 6月11日・12日 東京会場 多目的ホール

ポスター展示

能登半島地震災害対応展示

(協力：朝日航洋(株)、アジア航測(株)、国際航業(株)、国土交通省 国土地理院、中日本航空(株)、(株)ナカノアイシステム、(株)パスコ)

月刊『測量』展示

# 測量・地理空間情報イノベーション大会2024 プログラム

## オンデマンド配信

7月1日(月)～21日(日)公開予定

(敬称略)

プログラム	CPD ポイント
<b>講演⑨広めよう！理解しよう！空間情報の価値</b> 「空間情報のチカラ（力、地から、知から、値から）」 (株)テイコク 早川 和夫 「QGIS教育－GIS難易度は人それぞれ－」 朝日航洋(株) 新井 千乃 「屋内空間における地理空間情報活用」 国際航業(株) 田端 謙一 「森林分野における空間情報の活用」 (株)パスコ 岡部 隆宏 「グリーンレーザーを用いた藻場情報の取得事例と課題」 アジア航測(株) 市橋 理	2
<b>講演⑩周辺分野の測量</b> 「衛星リモートセンシングをテーマとした関連学会合同シンポジウムについて」 (一社)写真測量学会 今井靖晃 「VIRTUAL SHIZUOKAについて」 静岡県交通基盤部政策管理局 技監兼未来まちづくり室 増田 慎一郎 「DRM－DBのプラットフォーム化について～ DRM-PF(プラットフォーム)について～」 (一財)日本デジタル道路地図協会 渡辺 明彦	2
<b>講演⑪バンダーフォーラム</b> 「【新技術】映像を用いたインフラ点検の紹介 一棧橋床板下面点検・トンネル覆工面点検」 朝日航洋(株) 「点群データのBIMへの利活用」 (株)一寸房コンサル 「VTOL型ドローン「エアロボウイング」を活用した航空写真測量の事例紹介」 エアロセンス(株) 「タイトル調整中」 (株)快適空間FC 「みちびき対応ドローンと三次元点群を活用した点検と施設管理」 (株)コア 「カメラ付GNSS、SLAMスキャナの点群処理～正しい計測のために知っておきたい勘どころ」 (株)小泉測機製作所 「ネットワーク型RTK配信サービス概要と活用事例の紹介」 (株)ジェノバ 「タイトル調整中」 (株)GEOTRA 「海外ソフトウェア及び測量機器についてのご紹介」 ビジオテックス(株) 「PAS（フェーズワン航空撮影システム）－ 3Dオブリーク/ワイドエリア/4バンド 撮影ソリューションについて」 Phase One Japan(株) 「準天頂衛星と地上波の共創による屋内外シームレス3D測位システム」 MetCom(株) 「RIEGL 2024年ラインナップのご紹介」 リーグルジャパン(株)	閲覧会社数 4～7社：1ポイント 8社以上：2ポイント
<b>講演⑫演題調整中（日本測量協会）</b> 「三次元点群測量の検定の実際-測量成果品作成のポイント-」 (公社)日本測量協会 内山 浩二郎	1

※対面開催で行われたホール、ギャラリー1の講演・パネルディスカッションはオンデマンド（録画）配信も行います。